

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成24年9月20日 (2012.9.20)

【公表番号】特表2012-506066(P2012-506066A)

【公表日】平成24年3月8日 (2012.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2012-010

【出願番号】特願2011-532073(P2011-532073)

【国際特許分類】

G 0 2 B 7/28 (2006.01)

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

G 0 2 B 7/36 (2006.01)

G 0 3 B 13/36 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 7/11 N

H 0 4 N 5/232 H

G 0 2 B 7/11 D

G 0 3 B 3/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月3日 (2012.8.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の画像を異なるフォーカス設定で捕捉可能な画像捕捉デバイスをオートフォーカシングする方法であって、

第 1 フォーカス設定で第 1 オートフォーカス画像を捕捉し、

第 2 フォーカス設定で第 1 ビデオ画像を捕捉し、

第 3 フォーカス設定で第 2 オートフォーカス画像を捕捉し、

前記第 2 フォーカス設定は、前記第 1 フォーカス設定と前記第 3 フォーカス設定の間であり、

前記第 1 オートフォーカス画像と前記第 2 オートフォーカス画像の間におけるフォーカス品質の差を評価し、

前記第 1 オートフォーカス画像と前記第 2 オートフォーカス画像の間におけるフォーカス品質の差に基づいて、第 2 ビデオ画像のフォーカス設定を調整し、

前記調整されたフォーカス設定を利用して第 2 ビデオ画像を捕捉する、

ことを特徴とする方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の方法であって、

前記第 1 オートフォーカス画像と前記第 2 オートフォーカス画像は、ビデオの間に捕捉される 2 つ以上のオートフォーカス画像からなる組で構成され、オートフォーカス画像のフォーカス設定は、第 1 組のオートフォーカス画像について 1 つの方向に調整され、第 2 組のオートフォーカス画像について反対方向に調整される、

ことを特徴とする方法。

【請求項 3】

ビデオ画像とオートフォーカス画像を捕捉する画像捕捉デバイスであって、

レンズと、
前記レンズの前記光路内に位置する画像センサと、
前記レンズのフォーカスを調整するために前記レンズに連結されるオートフォーカスシ
ステムと、
を含み、
前記オートフォーカスシステムは、
2つのビデオ画像の間に捕捉される第1オートフォーカス画像と第2オートフォーカス
画像のフォーカス品質を評価することに使用されるフォーカス評価セクションと、
ビデオ画像の捕捉間に少なくとも1つのオートフォーカス画像を捕捉するにあたって、
一連のオートフォーカス画像に関するフォーカス設定が、ビデオ画像に関するフォーカス
設定と異なるように、前記レンズのフォーカスを調整するフォーカス調整セクションと、
を含み、
次のビデオ画像の捕捉のためのフォーカス設定が、前記第1オートフォーカス画像と前
記第2オートフォーカス画像の間のフォーカス品質の差に基づいて調整される、
ことを特徴とする画像捕捉デバイス。